

人口急増に対応する 新しい学校づくりに 向けた取組

流山市教育委員会

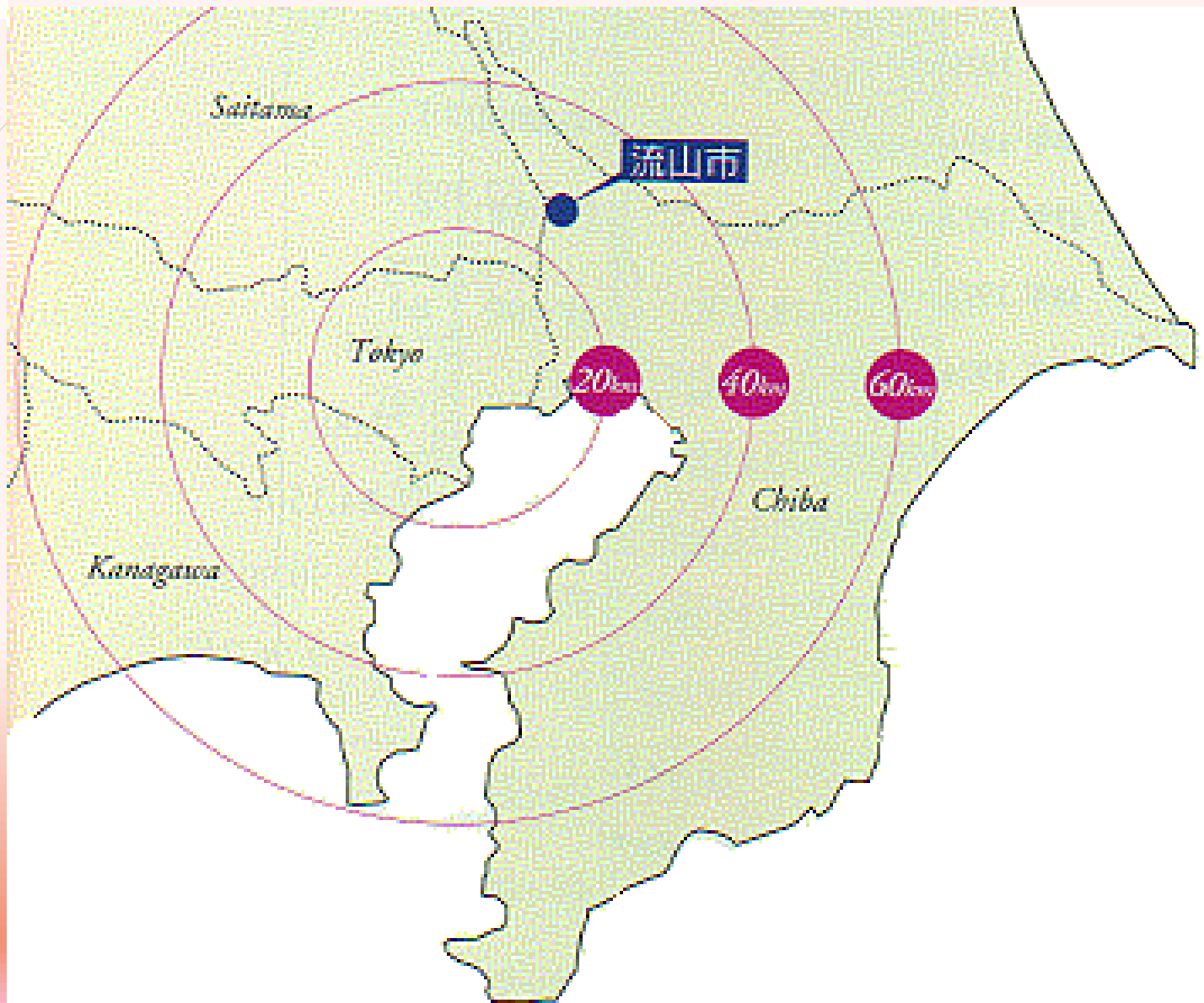
1. 流山市の概要

流山市

Nagareyama City

都心から
一番近い
木のまち

流山市の位置



どこへ行くのも近くて便利

「都心から一番近い森のまち」は、どこへ行くのも近くて便利なまち。

2005年のつくばエクスプレス (TX) の開業により、南流山 ↔ 秋葉原が最短で20分、首都圏へのアクセスが飛躍的にアップした流山市。また、東武アーバンパークライン、JR武蔵野線は、つくばエクスプレスへの乗換えだけでなく近隣の観光地やショッピングなどにも便利です。

つくばエクスプレス / TSUKUBA EXPRESS

つくばエクスプレスの中でも、秋葉原駅・北千住駅に次いで1日平均乗車人員が多い南流山駅と流山おおたかの森駅。通勤ピーク時には、1時間あたり約20本で運行しているので便利です。
※2020年には、1時間あたり25本になる予定



- 踏切ゼロ
- 安心のホームドアを設備
- 最高速度は130km/h
- ロングレールで快適な乗り心地
- 車内無線LANを完備

秋葉原→つくば間の56.3kmを所要45分で結ぶため、高速走行安定性や急降・急勾配運転性能を重視した設計となっているだけでなく、減速・急降の軽減など乗客にも配慮しています。



流山ぐりんバス

市内で路線バスが通らない地区を走る、6ルートのコミュニティバス。主要駅までを結ぶ、大事な市民の足として活躍しています。

江戸川台線ルート、江戸川台東ルート
美田・錦糸台ルート、西初石ルート
松ヶ丘・野々下ルート、南流山・本ルート



車での移動もスムーズ

常磐自動車道 流山I.C.から
首都高速6号三郷線 東京外環自動車道三郷ジャンクションまで5分。
レジャーやドライブにも便利なアクセス拠点了。

近隣お買い物・観光スポット

市内の魅力なお店のほか、南流山駅から武蔵野線で5分の新三郷駅、流山おおたかの森駅から東武アーバンパークラインで6分の柏駅へ行くこと、様々なショッピングセンターや商店街などがあり、お買物の選択肢が広がります。

また、20分圏内に東京スカイツリータウン®や浅草などの観光スポットがあり、週末のレジャーも気軽に楽しめます。



大切な家庭を育む環境が整う



都市の快適さや先進感だけでなく、
自然や歴史も感じられる住環境がこのまちのいいところ。

つくばエクスプレスの開通と共に開発が進められている流山市ですが、
それだけが住みたくなるポイントではありません。
大切な家庭を育む環境が整い、
市民の定住志向率83%*と首都圏でもトップレベル。
住む、遊ぶ、楽しむなどの魅力をお伝えします。



流山おおたかの森駅周辺

「流山おおたかの森駅」を中心に開発が著しく、日々進化するエリア。駅前の広場では定期的にマルシェなどのイベントが開催され、平日常のワクワクを楽しめる場となっています。また、駅から直結する大型商業施設にはファッション・サブ地下の魅力を感じるストア・飲食店のほか、高層ビル、スポーツ用品店、シネコン、大規模店などを揃え、平日・休日問わず楽しめます。



流山本町

江戸時代後期から明治期に掛けて「白みり人の町」として隆盛を極めた時代の遺物が残されている。流山市の歴史を感じられる町。歴史的建造物を改築した店舗が続々とオープンしています。賑わい、そこかしこに街の今昔を醸す切り絵が浮かぶ行灯のまがりに、思わず買われる「タイムスリップ散歩」が楽しいスポットです。



一茶双龍記念館 丁字屋 駅のホフェーギャラリー灯籠

「白米一茶宿舎の地」として無類ある流山郡宿舎跡地（史跡）。 大正5年（1916年）頃の町並りの建物「白米」が再現されたコンクリート造。 古い建物を改築した、木が目を惹き立てるから灯籠の白米宿舎跡。



社のアトリエ黎明 ぬかり庵 ぬかり庵のcococone 切り絵行灯のまがりに

商業・教育の一、教育館平野大からVRARを体験した文化施設。 創業地だった商家を改築し、建築や伝統素材を使った建物を取り交す。 手作り切り絵のまがりに灯籠のまがりに、夜道を彩ります。

静やかな街並み

流山市では、ニューオーランドの調酒を細心をこめて開発された住宅街のある東深井地区をはじめ、敷地面積が広く閑静な住宅地として人気の高い松ヶ丘地区や江戸川台地区など、住み心地と景観に配慮したまちづくりを進めています。



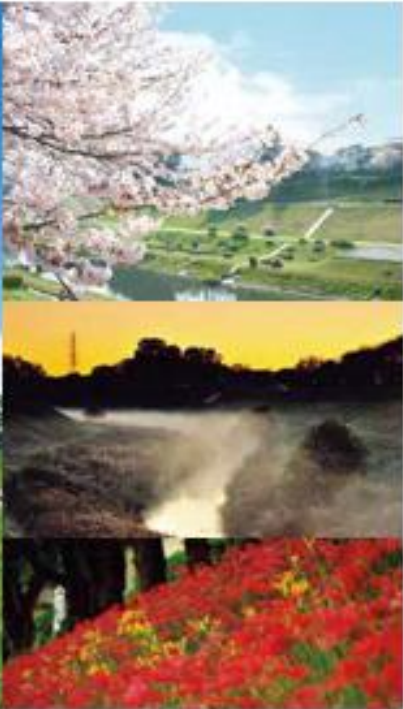
オープンガーデン

森のまち流山では、住宅地にも緑があふれ、市内各所で手入れの行き届いた華やかなお庭を見かけます。毎年5月には市内内ポーニンゲクラブにより「オープンガーデン」が開催され、市内外からたくさんの方々が訪れています。



緑の価値を高める、つなげる。 「流山グリーンチェーン戦略」

環境共生都市として快適な生活空間をつくるため、市の「認定制度」により認定された街中の緑と美観の森の緑を繋げ、緑の多いにあるれた街並みを目指します。



利根川

利根川は江戸川を流す利根川は、明治23年（1890年）にオランダ人建築家ムサールの設計で作られました。現在は水辺公園として整備され、春にはサクラ、秋には豊後沙草が咲き、土手沿いを散歩したりサイクリングしたりと、憩いの場となっています。平成18年（2006年）には、自然・歴史・文化が残存したその景観が評価され、社団法人土木学会から景観土木遺産に認定されました。大正2年（1913年）に建設された「第一水門」と呼ばれているドリゲンさんが直筆しており、幸運のスポットとして人気です。

季節の移り変わりを感じられる

生活圏内に緑が溢れているから
季節の移り変わりを感じながら暮らせる。

西に江戸川、北には利根運河が流れ、絶景かな水景が楽しめるほか、市内には公園や森が300ヶ所以上と、自然と一緒に生活ができる流山市。家族揃ってバードウォッチングや散歩を楽しんだり、手軽にアウトドアを楽しめるスポットがたっぷりあります。



おおたかの森 (市野谷の森)

約24ヘクタールの広さを持ち、「流山おおたかの森駅」の由来となったオオタカが住む、豊かな森。現在、生態系のサンクチュアリを守っているよう「国立市野谷の森公園」への整備が進められています。



夏の夜はホタルが飛び交います



紅葉の時期も美しい



江戸川堤防に咲く一面の菜の花



おおたか公園



春の図書館



東深井古池の森



芝船小島の森



東部近隣公園



運河の両岸いっぱい咲きほこる桜



運河水辺公園

利根運河に整備された運河水辺公園。園内には、運河を設計したオランダ人技師ムルデルを偲ぶ石橋や、運河を渡る浮き橋などがあり、春になると堤防沿いに桜が咲き乱れます。



響々下水辺公園

利根川の水を引いている北千歳導水路の上層を利用して、小川の趣向を再現した公園。道具はないものの、自然に囲まれた環境の中で、心地よく水辺の散歩やジョギングを楽しめます。



子育てが“孤育て”にならない

「母になるなら、流山市。」を実感できる毎日。
子育てが“孤育て”にならない安心感が強い味方。

通勤時に駅でお子さまを預けて保育所(園)に送迎するシステム
「駅前送迎保育ステーション」をはじめ、
子育てサロンや子育て講座、教育環境の充実など
様々な角度から子育てをサポート。

地域コミュニティとの繋がりの中で子育てができるような環境が整えられています。



駅前送迎保育ステーション

全国的にも注目を浴びる「駅前送迎保育ステーション」。流山おおたかの森駅、南流山駅前から市内の認可保育所(園)を結ぶ、安心・安全のバスを運行。出勤時にお子さまを預け、帰宅時にお迎えできるサービスです。共働きの子育て世帯が増加するなか、お子さまの笑顔を守り、ご実業が日頃の仕事に集中できるよう、快適な暮らしをサポートします。



みんなで子育て

流山市は、市内に50以上の子育て関連施設があるほか、公民館でも親子、パパ・ママ向けの催しを開催。子育て中のパパ・ママが育児の疑問や不安などを話し合い、交流できる場を数多く設け、「孤育て」にならないようなサポート体制を整えています。

児童館・児童センター

就学前のお子さまと保護者の方が安心して遊べるほか、年齢に応じた各種イベントを開催しています。

にこにこサロン

親子で体操をしたり季節行事や工作をして楽しい時間が過ごせます。

パパとあそぼう

パパと一緒に思いっきり体を動かす楽しい時間が過ごせます。

ファミリーサポートセンター 地域でお子様の預かりをサポート

子育ての手助けが必要なお子さまと子育ての手助けをしたい人が会員となり、地域で支え合う心強いシステムです。

子育て支援センター

市内の保育園(保育所)の図書やホールなどを、就学前のお子さまと保護者の方向けに開放しています。

産前産後

身長と体重を測定することで、お子さまの成長を確認できます。

絵本の読み聞かせ

お子さまの想像力を育てる読み聞かせのほか、年齢に合った絵本の紹介をします。

公民館

乳幼児を育児中の保護者の方々が、育児の悩みや不安を気軽に話し合える場として、数々のサロンを設けています。

子育てサロン ～子育てママの集い～

お子さまをおもちゃで遊ばせながら、保護者同士で育児の情報交換ができる場です。

子どもの居場所づくり

夏休み期間中に保護者が目中所見している家庭の小学1～4年生の「居場所」を確保するため、学校施設を活用して体験学習プログラムなどを行っています。(事業費補助)

きくらんぼくらぶ

双子・三つ子の保護者の方の仲間づくりの場として開催される、特徴ある取り組みです。

子どもが病気…でも休めない…そんな時の心強いサポート!

病児・病後児保育

お子さんが病気の状態(回復期を含む)で、保護者の勤務等で家庭での保育が困難な期間、一時的にお預かりします。病児保育施設は市内に2ヶ所、病後児保育施設は1ヶ所あります。

全ての妊婦さんが安心して出産や子育てにのめり込めるように
妊産・出産・子育てサポート事業(コウノトリプランの作成)

母子健康手帳交付時に妊産期～子育て期まで切れ目なくサポートできるよう希望に応じて、各家庭の状況に合わせて「コウノトリプラン」を一緒に作成します。

2023年4月から、予防接種のスケジュールや情報収集にも便利な電子母子手帳を導入します。



理想的な教育で豊かな心に育つ

MY GREEN TOWN / 教育

自然を身近に感じながら、のびのびと育つ子どもたち。
一緒に楽しく遊べる場所が多いのも魅力。

豊かな自然を生かして作られた公園や定番の遊具が揃う遊び場だけでなく、
様々なスポーツ競技や催しが開催される体育館など、
親子で楽しめる遊び場から、子育ての輪も広がります。



理想的な教育で豊かな心に育つ子どもたちが
流山市のより良い未来を担っていく。

「学ぶ子にこたえる、流山市。」の下、魅力ある流山の教育を推進するため、
地域と一体となった小中一貫教育や外国語教育の強化など、
より良い学びの環境づくりを進めています。



流山市総合運動公園

体育館・野球場・テニスコートなどの各種スポーツ施設、
ミニアスレチックコースや大規模滑り台といったお子さまも楽しめる遊具、
家族で楽しめるピクニック広場などが揃った、
約15ヘクタールの開放を持つ緑豊かな公園です。



MY-CORONA アリーナ(流山市総合体育館)

2019年4月1日開業予定の大規模商業ビル

外国語教育の充実



市内全中学校に、英語を主教科とするALT(外国語指導助手)を配置。小学校には、2校に1名の割合でALTを、全校に英語活動指導員を配置し、学級担任とのチームティーチングができる体制を整えています。実践的なコミュニケーション能力を伸ばし、英語で自らの意見を述べ、自国の文化や特徴を語ることのできる能力の養成を目指します。

小・中学校の新設



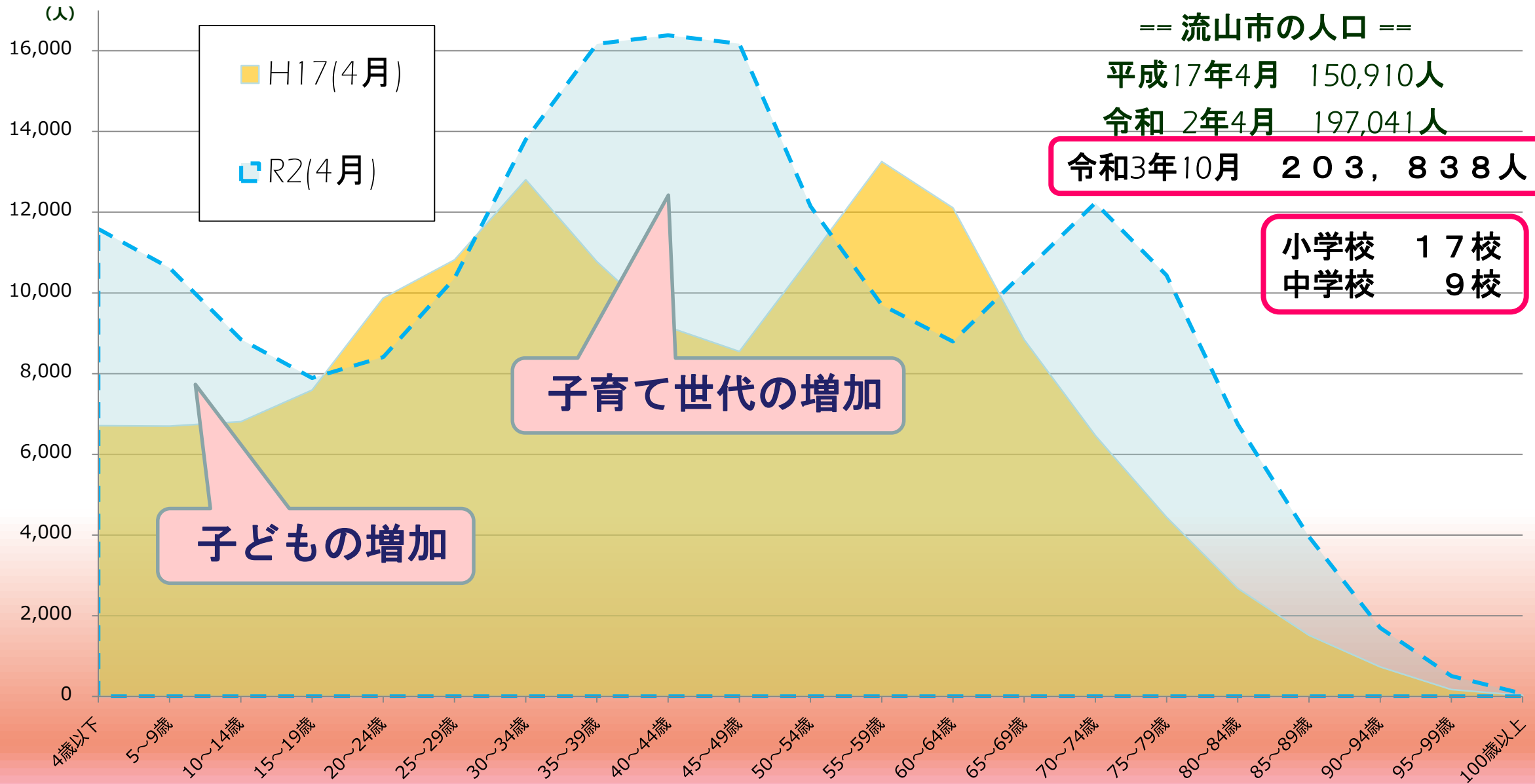
今後の児童数増加に対応すべく、2021年4月に新設小学校を2校校予定。児童の学習・生活の場としてふさわしい豊かな環境を整備するため、温かみのある木材を併用した木質空間・木造校舎を計画しています。また、2022年4月には新設中学校も2校校予定です。

【学童クラブ】

共働き世帯の子育てのサポートとして、学童クラブの充実を目指しています。
また、管理費を特定し満足度を調査するなど、安心して預けられる環境づくりに努めています。



人口比較（平成17年と令和2年）



2. 学校づくりに向けて

おおたかの森駅周辺の学校

おおぐろの森中学校
令和4年開校予定

おおぐろの森小学校
令和3年開校

おおたかの森小中学校
平成27年開校

小山小学校

おおたかの森駅

500M



おおたかの森小学校 教室数の見込みについて

使用可能教室

53

令和元年度
児童・生徒数推計及び想定値

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
児童数	1454	1568	1393	1553	1699	1945	2153
普通学級数	42	46	42	46	49	57	61
特別支援学級数	6	6	6	6	6	6	6
過不足数	△ 5	△ 1	△ 5	△ 1	▲ 2	▲ 10	▲ 14

流山市
Nagareyama City

都心から
一番近い
森のまち

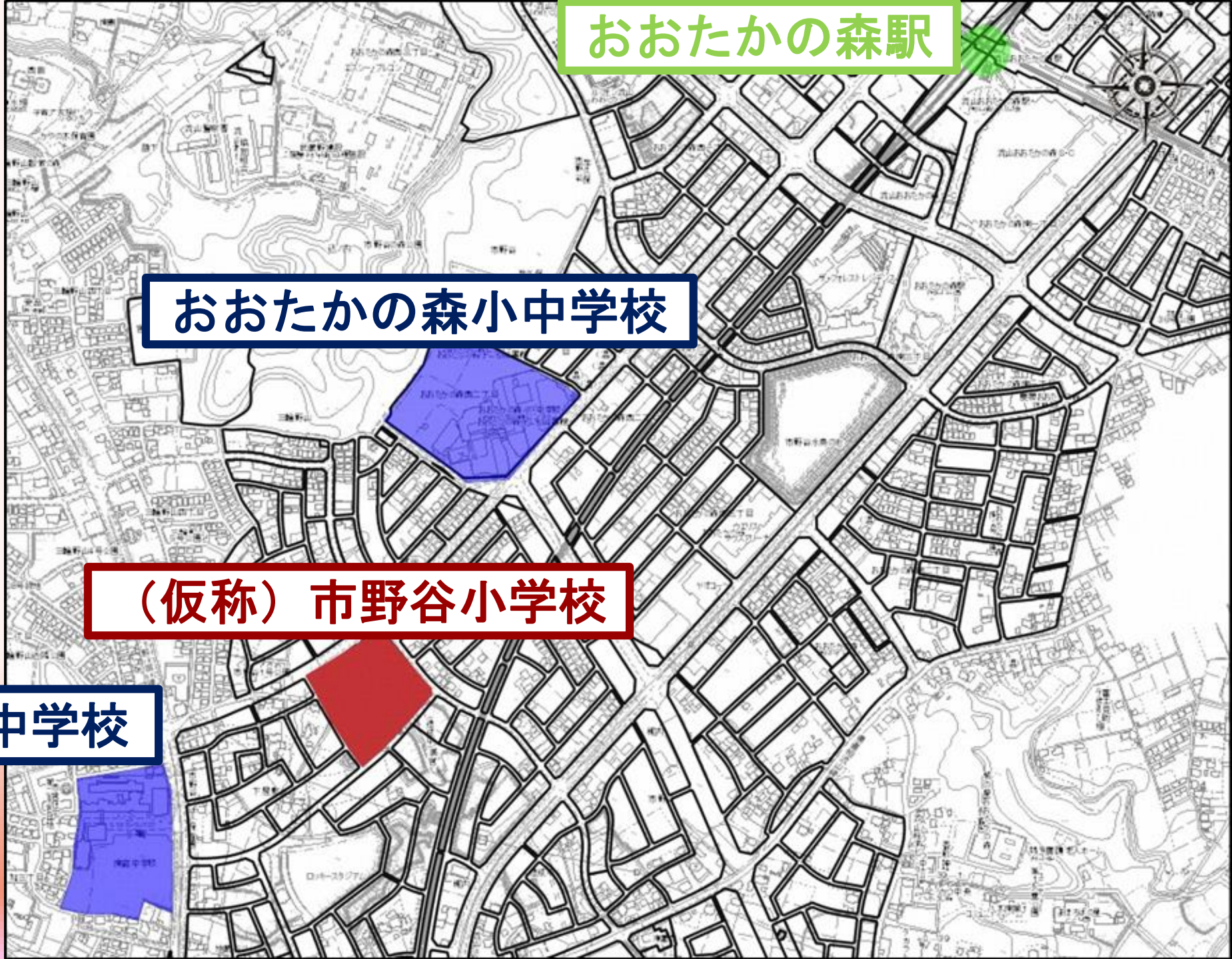
おおたかの森駅

計画地周辺 の状況

おおたかの森小中学校

(仮称) 市野谷小学校

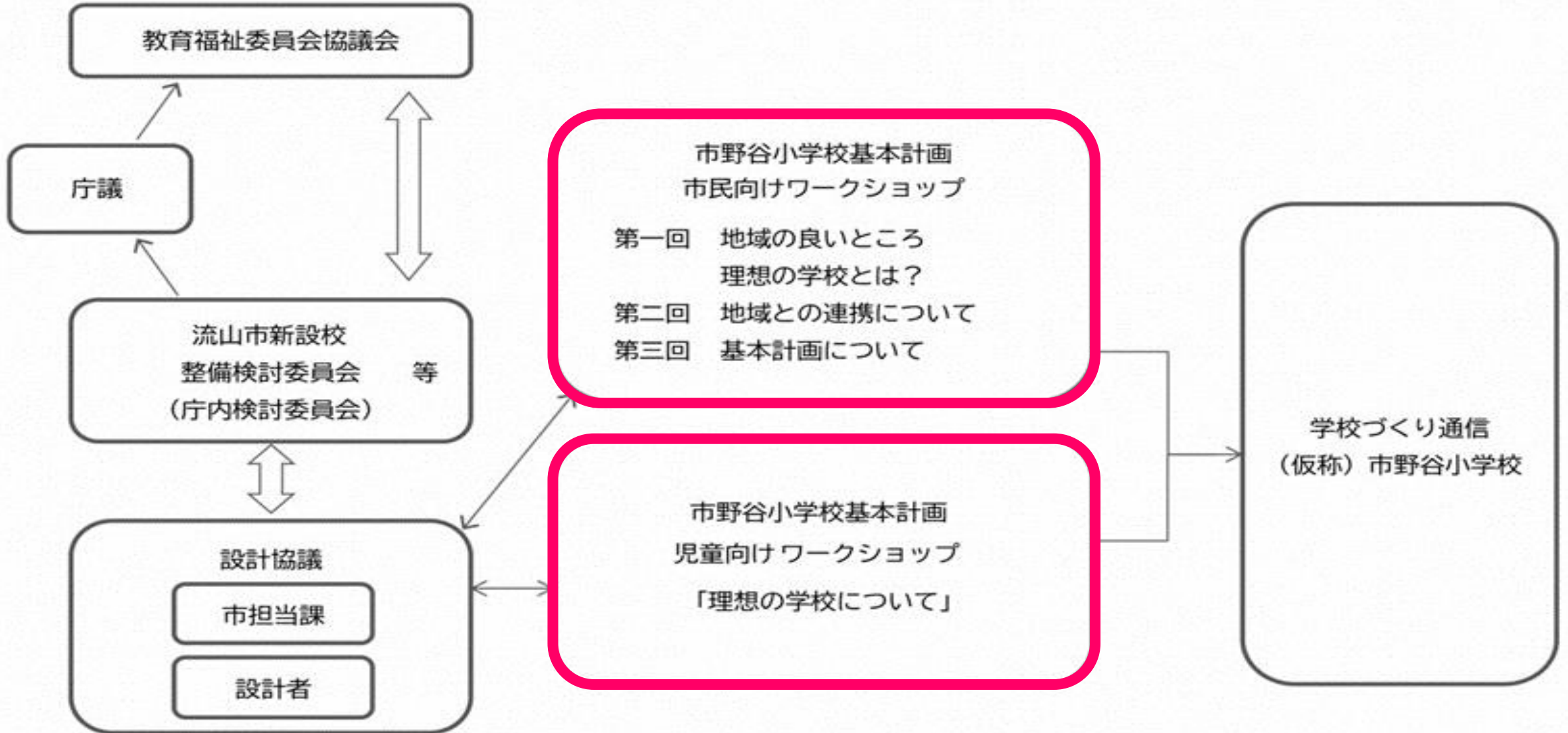
南部中学校



開校までのスケジュール

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	4月
設計業務		基本計画	基本設計	実施設計					開校
工事						建築・電気設備・機械設備・外構工事			
	造成工事								

基本計画策定の進め方



ワークショップ開催の目的

学習空間
の充実

生活空間
の充実

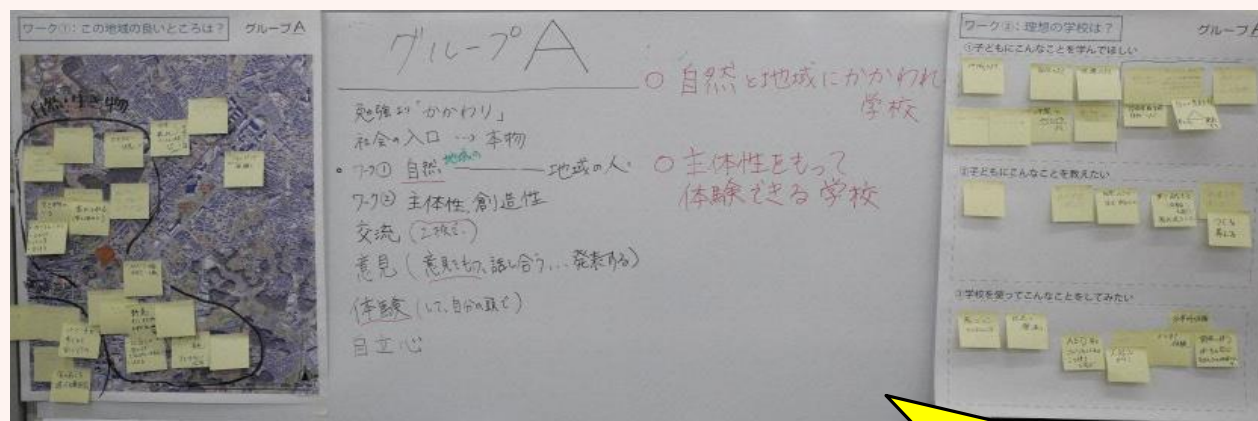
地域と連携
の充実

市民参加型ワークショップ①

テーマ：理想の学校についての話し合い

①地域の良いところは？

- ・豊かな自然・まちがきれい
- ・多くの生き物がいる・便利



②理想の学校

- ・自然や生き物に触れる
- ・地域の運動会が開催される

③新設小学校のタイトル

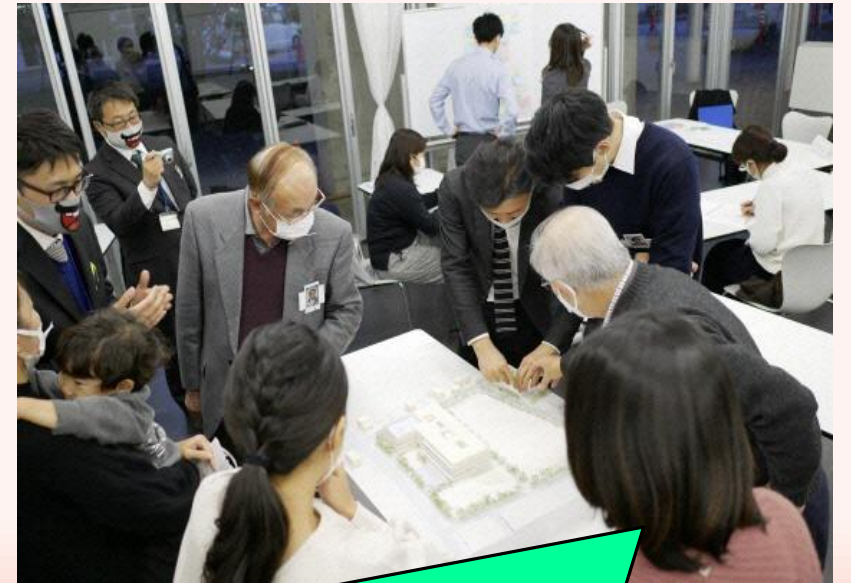
- ・自然と地域にかかわれる学校
- ・いいとこどり学校

市民参加型ワークショップ②

テーマ：学校の使い方を考えよう！

①生涯学習施設でやりたいこと

- ・料理（教室）をやりたい
- ・スポーツ、スポーツ観戦をしたい

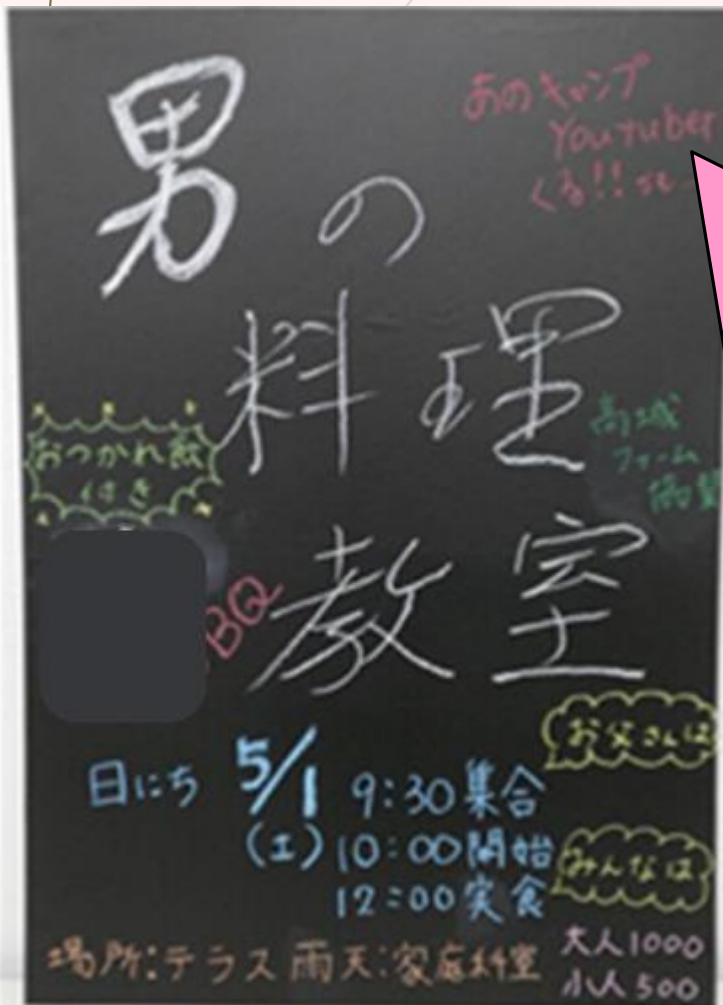


②学校サポートボランティアとしてやりたいこと

- ・まち探検の引率の手伝いをしたい
- ・動物飼育のお手伝いをしたい

市民参加型ワークショップ③

内容：学校利用を企画しよう



- ・日時：GW中
- ・場所：新設小学校のひろば
- ※地元の農家の方にご協力いただく

- ・内容
- 10:00～ 地域のお父さんが、BBQを用意する
- ↓
- 12:00～ 家族も含めてみんなで お昼ごはん



- ・日時：8月8日
- ・場所：グラウンド 体育館、家庭科室
- ・内容
- 【昼の部】13:00～
ヨーヨーあそび
しゃてき、わなげ
地元のおいしい屋台スタンプラリー
- 【夜の部】17:00～
こども発表会
市野谷小吹奏楽部
盆踊り、おばけやしき

児童ワークショップ

内容：理想の学校を考える

3つの質問

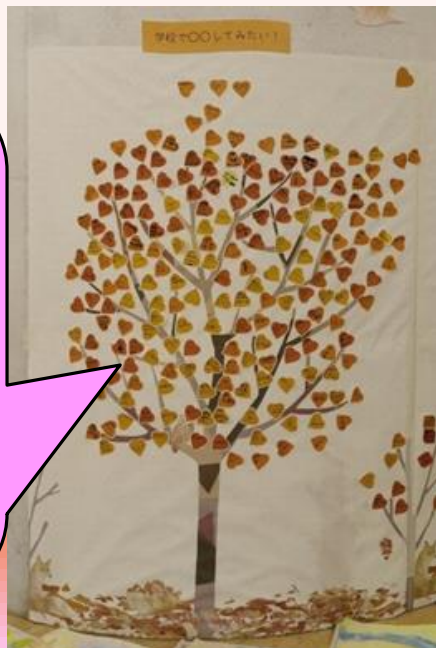
- ①学校で〇〇してみたい
- ②おたかの森小学校の良いところ
- ③〇〇がある学校

◎体験

- ・林間学校をしたい
- ・学校でお泊り会がしたい
- ・みんなでピクニックにいきたい

◎他学年交流

- ・ほかの学年の人と遊びたい
- ・全校児童でおいごっこ
- ・他のクラスと交流



◎自然

- ・いろいろな植物や動物を育ててみたい
- ・たくさん虫取りをしたい
- ・学校の周りに自然が多くて好き

生活空間
の充実

学習空間
の充実

地域と連携
の充実

市民向け
ワークショップ

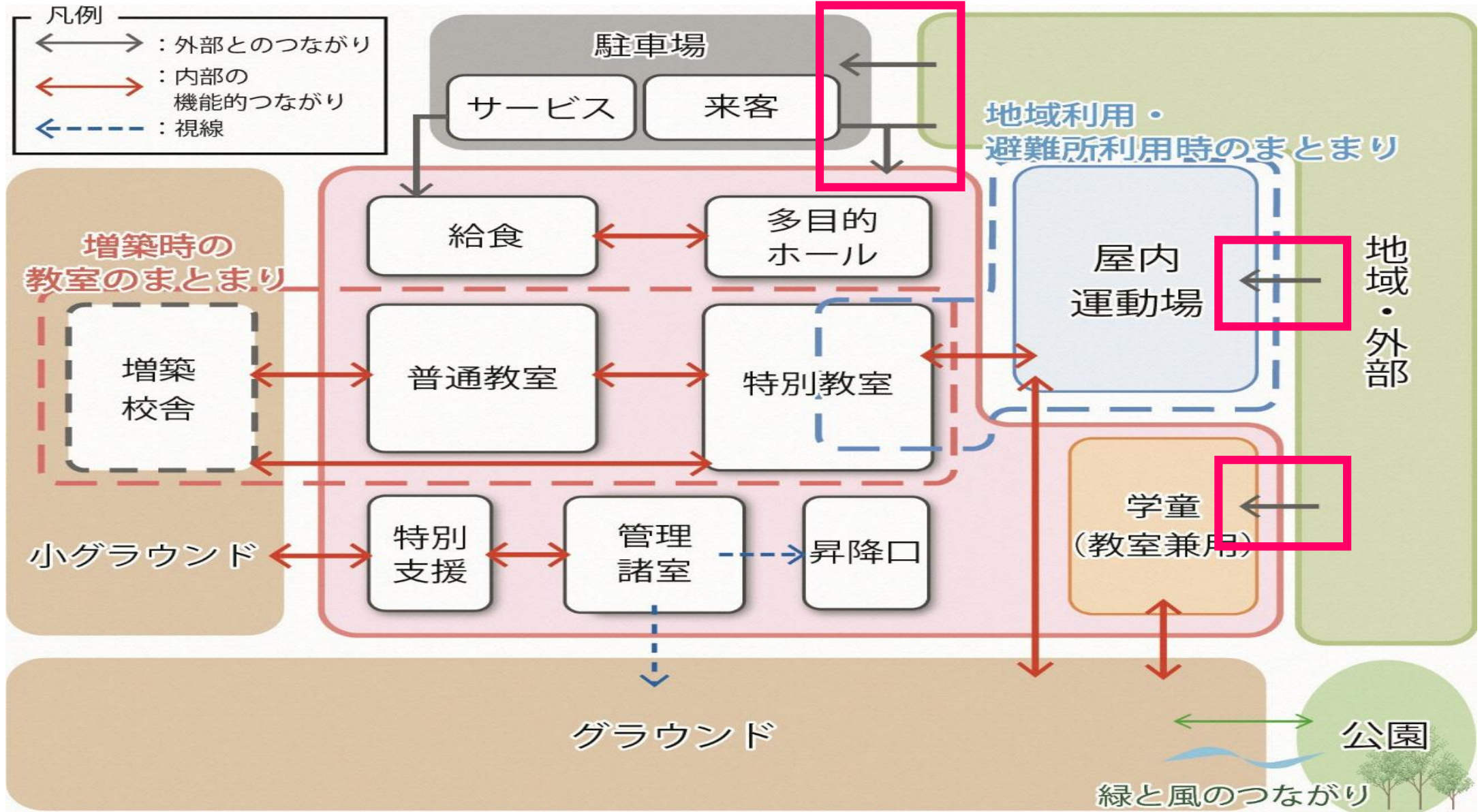
この場所で目指す学校

児童向け
ワークショップ

(仮称) 市野谷小5つのコンセプト

- ① 自分で学び考える力を育む学校
- ② 交流を促し人間力を育む学校
- ③ 安全に安心して過ごせる学校
- ④ 緑豊かな環境にやさしい学校
- ⑤ 地域とともに歩む学校

施設の構成



流山市
Nagareyama City

都心から
一番近い
森のまち

外観イメージ



流山市

Nagareyama City

都心から
一番近い
森のまち

3 . 南流山小学校

南流山小学校 教室数の見込みについて

使用可能教室

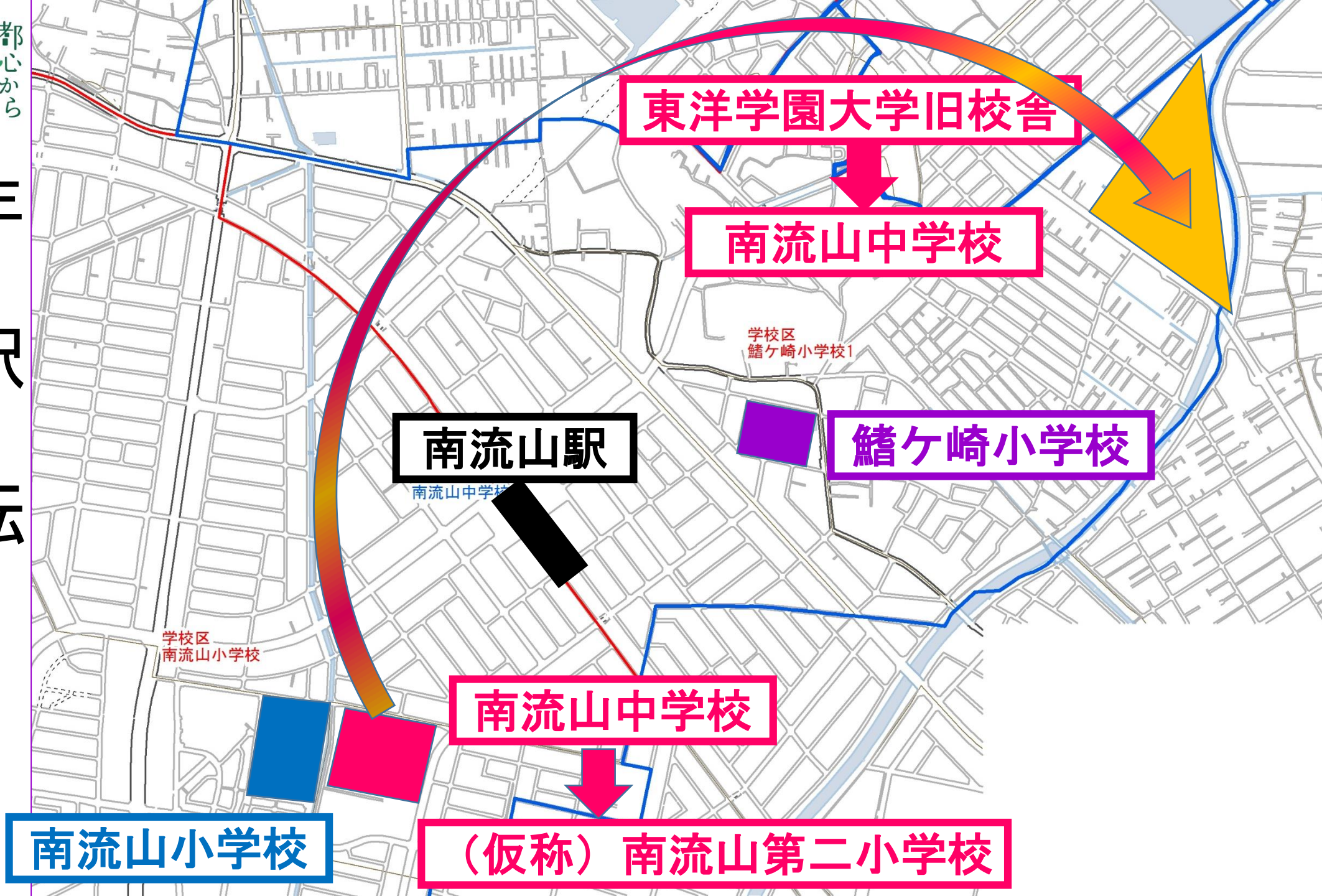
49

令和元年度
児童・生徒数推計値及び想定値

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
児童数	976	1102	1268	1481	1693	1927	2159
普通学級数	29	33	38	43	49	56	63
特別支援学級数	5	5	5	5	5	5	5
過不足数	△15	△11	△6	△1	▲5	▲12	▲19

令和6年

南流山駅
付近の
学校移転



東洋学園大学旧校舎

南流山中学校

南流山駅

緒ヶ崎小学校

南流山中学校

南流山小学校

(仮称) 南流山第二小学校

流山市

Nagareyama City

都心から
一番近い
森のまち

ご清聴
ありがとうございました